

# 消化管への 栄養アプローチ

～消化管と免疫をテーマに～

日時: 2015年 8月 23日 (日) 10時～17時 (受付開始9時30分) 会場: AP品川アネックス

## 概要

消化管は、非常に複雑な機能と構造を持つ器官です。腸内細菌叢のバランス、消化酵素の産生・分泌、消化管粘膜などの状態は、様々な疾患と大きく関わっています。消化管の状態には、個体差があるため、テーラーメイドのアプローチをご紹介します。

## プログラム

### 消化管、免疫と栄養について

(学術講義)

### 疾患別栄養アプローチ

(症例提示と処方アドバイス)

### 実践ドクターの取り組み

(改善症例発表とご提言)

### ランチョン: 製品の特長解説

※上記プログラムは予定です

対象	MSSご契約先の医師・歯科医師 (契約につきましてもお問合せ下さい)
費用	27,000円 (税込、テキスト代・昼食代含む)
定員	50名
お申込	申込用紙 (本紙裏) のFAXもしくはMSSシステムより
お申込期限	2015年8月14日 (金)

## 講師

奥村 康 先生 順天堂大学医学部免疫学特任教授



1942年6月島根生まれ。千葉大学大学院医学研究科修了。米国スタンフォード大学リサーチフェロー、東京大学医学部助手を経て、1984年より順天堂大学医学部免疫学教授。医学博士。1990年日本免疫学会会長。

2000年より順天堂大学医学部長。2008年4月より順天堂大学大学院アトピー疾患研究センター長を務める。

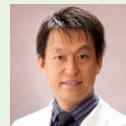
サブレッサーT細胞の発見者。ベルツ賞、高松宮奨励賞、安田医学賞、ISI引用最高栄誉賞、日本医師会医学賞受賞など受賞歴多数。臓器移植後の拒絶反応を抑える新手法を開発するなど、免疫学の第一人者。

鶴 純明 先生 分子栄養学研究所



免疫細菌学の第一人者であり、研究・実践分野で数多くの実績を持つ。MSSのターゲットセミナー・分子整合栄養医学総合講座で講師をつとめる。MSS製品の開発や、蓄積された医療データの解析・論文の執筆を行う。MSS主任講師

## オーソモレキュラー実践ドクター



川井 勇一 先生

かわい内科クリニック 院長  
(大阪府大阪市)



桑島 靖子 先生

桑島内科医院 副院長  
(香川県東かがわ市)  
新宿溝口クリニック 栄養療法医師

POINT

本セミナーの  
ポイント

消化管と免疫をテーマに、  
学術講義から具体的な疾患別サプリメント処方や製品特長解説まで、  
日常診療の中で即実践可能な内容で開催します。